

# タイムラインによる早期の連携・災害対策

H30.9.5

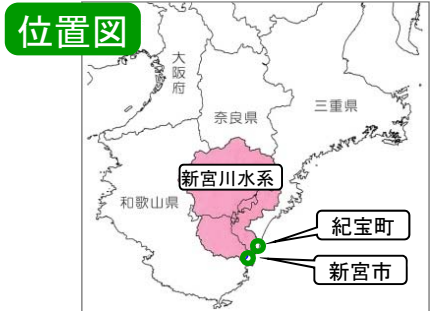
～台風第20号・第21号の事前防災行動～

～紀南河川国道事務所～

紀南河川国道事務所が管理する熊野川下流部は自治体(和歌山県新宮市・三重県紀宝町)とそれぞれに「タイムライン協定」を締結しています。台風接近時には事前にテレビ会議により、互いの情報を交換し、台風の接近に万全の体制で臨んでいます。

平成30年8月末～9月始めに立て続けに来襲した台風第20号、第21号では、台風接近の概ね5日前からタイムラインを始動し、協定に基づく連携会議等において、自治体のニーズに応じた情報提供、ホットラインの事前確認や、内水の発生が懸念される地区に排水ポンプ車を配備するなどの事前防災行動に取り組みました。

| 出水の概要    |          | 台風第20号           | 台風第21号           |
|----------|----------|------------------|------------------|
| 台風接近時期   |          | 8/23～24          | 9/4～5            |
| 流域平均累加雨量 |          | 398.1mm          | 233.1mm          |
| 最高水位     | 成川(熊野川)  | 5.47m(氾濫注意水位超過)  | 2.26m            |
|          | 高岡(相野谷川) | 6.75m(計画高水位超過)   | 3.08m(水防団待機水位超過) |
|          | 下田(市田川)  | 2.76m(水防団待機水位超過) | 1.52m            |



## タイムラインのスケジュール



### ■会議での確認事項

- ・台風進路とその影響
  - ・総雨量予測・降雨の傾向
  - ・水位上昇の見込み
  - ・ホットラインの有無・タイミング
  - ・内水発生の可能性
  - ・排水ポンプ車の配備箇所
  - ・避難所開設の状況
  - ・避難指示の見込み
  - ・各機関の今後の体制
- など



## 出水後の自治体からの意見

- ・組織のトップ同士で事前に顔を合わせて話ができるので安心感がある。
- ・事前にきめ細かい情報交換が行えるので大変ありがたい。
- ・排水ポンプ車の配備は地元住民からも感謝されており、効果が大きい。

【問合せ】国土交通省近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 調査課  
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142 TEL 0739-22-4564(代表)

水防災意識社会  
再構築ビジョン

